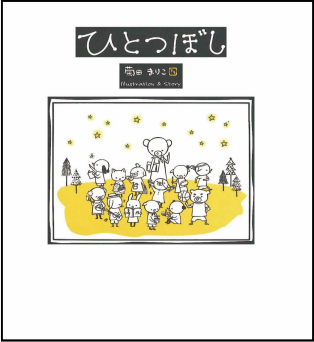




人権教室用教材一覧表☆小学1, 2年生☆

札幌人権擁護委員協議会（2020.12.22更新）

★所要時間は、各校が予定している授業時間に合わせます。

No.	教材・対象学年	内容・実施の流れ	ねらい
1	紙芝居 「ひとつぼし」 対象 幼稚園児 小学生1・2年生 	内容 どの子も持っている輝かしい星。でも、一人一人みんな違う一つ星で、光り出すときも、光り方も様々です。 臆病で、弱虫で、先生の後ろに隠れてばかりのそらくんの一つ星は、どんなかしら…？ 実施の流れ (導入) 人権の話 (展開) ①紙芝居上演, ②話合い, ③それぞれの一つ星を発表する。 ※上記実施の流れは一例であり、参加児童数、所要時間等によって変わります。	「みんな笑顔だと幸せだね。仲良しは楽しいよ！」という気持ちを感じてもらい、自分を大切にし、相手を思いやる豊かな心を育てる。
2	DVD 「みんな友だち」 対象 小学1・2年生 	内容 自分のことをペンギンとは知らないプウは、自分も鳥の仲間だと思い込んで飛ぶ練習をするのですが飛べません。 かもめたちに、からかわれいじめられたプウは、飛べるようになりたいので、崖から飛ぶ練習をして海に落ちてしまいますが、そこで泳げることに気がつきます。 ある嵐の日、プウは、家に戻らないかもめを泳いで探しに行きます。 実施の流れ (導入) 人権の話 (展開) ①DVDの視聴, ②内容の振り返りと話合い, ③気付いたこと、考えたことを発表し共有する。 ※上記実施の流れは一例であり、参加児童数、所要時間等によって変わります。	仲良しであることは楽しいことに気付いてもらい、自分を大切に、相手を思いやる豊かな心を育てる。

No.	教材・対象学年	内容・実施の流れ	ねらい
3	紙芝居 「ずっと ともだちでいたいから」 対象 小学2・3年生 	内容 三羽のカラスは、スズメと遊ぶ仲間のカラスがうらやましいのですが、それをうまく伝えることができず、スズメを「小さい＝弱いもの」として、理由なくからかったり、いじめたりします。 スズメは、理由のないいじめに悩み傷つきますが、「ずっと、ともだちでいたい」という思いから、自分の気持ちをはっきりと伝えます。 また、三羽のカラスは、いじめの認識がなく遊びの延長であっても、他人を傷つけてはいけないうちに気づきます。 実施の流れ (導入) 人権の話 (展開) ①紙芝居の上演, ②内容の振り返りと話し合い, ③考えたことの発表 ※上記実施の流れは一例であり, 参加児童数, 所要時間等によって変わります。	遊びのつもりでも、相手が嫌だと思ってしまうことをすればいじめにつながることを理解させ、「相手の気持ちになって思いやる心」の大切さを感じとってもらおう。